

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立富士北麓駐車場	所管課	観光資源課
所在地	富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-84	設置年月日 (改築年月日等)	平成23年7月1日
管理方式	指定管理者(株式会社フジヤマ・クオリティ 平成26年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立富士北麓駐車場設置及び管理条例		
設置目的	富士山を来訪する観光旅行者の利便の増進を図ると共に、富士北麓地域の観光の振興に資するため。		
主な施設内容 (定員等)	第一駐車場 アスファルト舗装 15,930m ² 675台 第二駐車場 アスファルト舗装 8,935m ² 339台 第三駐車場 芝生舗装 6,190m ² 235台 第四駐車場 碎石舗装 2,670m ² 110台 合計 33,725m ² 1,400台		
主な業務内容	施設及び設備器具の維持保全業務及び富士北麓地域の観光案内業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	山梨県立富士北麓公園
---------------------	------------

3 利用状況

単位: 人、%

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)
利用者数	駐車台数			29,922	
	利用者数合計			29,922	
	目標値			26,414	24,944
	目標値設定の考え方及びその理由			過去実績及びマイカー規制日数から積算(収入予算)	過去実績及びマイカー規制日数から積算(収入予算)
	対26年度比				83.4%
稼働率					

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料		0	0	0
	指定管理者委託料		31,871,000	31,871,000	30,402,000
	その他		306,000	374,904	306,000
	収入合計(A)		32,177,000	32,245,904	30,708,000
支 出	人件費		6,550,000	7,247,633	6,554,000
	県への納付金		0	0	0
	管理運営費		25,050,000	21,101,857	23,536,000
	うち外部委託費(B)		17,954,000	16,375,041	17,954,000
	支出合計(C)		31,600,000	28,349,490	30,090,000
収支差額(A-C)			577,000	3,896,414	618,000
外部委託比率(B÷C)			56.8%	57.8%	59.7%
利用者一人当たりの経費			1,206.6	1,065.1	1,218.8

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成26年 4月～26年11月、実施方法：観光案内所来館者へのアンケート、回答数：8人
-------	--

単位：%

調査項目	満足	やや満足	やや不満	不満
施設設備は充実して いましたか	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
施設設備の整備状態 はいかがでしたか	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
インフォメーションス タッフの対応は？	88.0%	12.0%	0.0%	0.0%
また利用したいと思 いますか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
施設全般の満足度	88.0%	12.0%	0.0%	0.0%

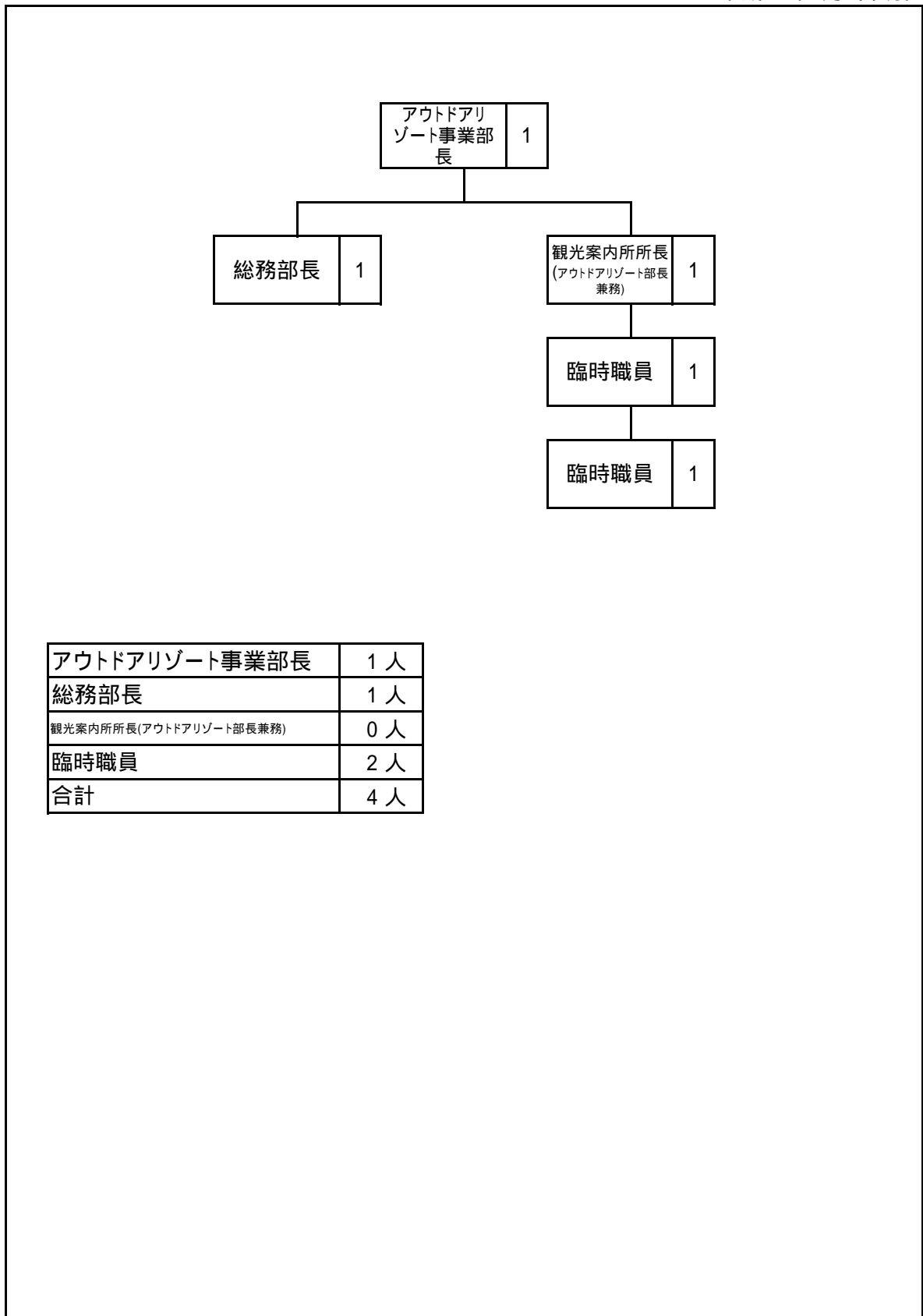
利用者の意見	ポルトガル語のパンフレット・ガイドブックがあればよい。 気持ちよく休憩できて良かった。
利用者の意見 への対応	ポルトガル語のパンフレットは、ほとんどの施設で作成していないので、富士ビジターセンターと協働し英語等のパンフレットを用意することで外国人へのCS向上に努めました。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。	業務仕様書、業務計画書どおり、適正に実施されている。
運營業務	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。
自主事業	自主事業計画書に基づき事業を実施した。	自主事業計画書(レンタサイクル)事業を実施したが、利用が少なかった。
利用状況	富士山の世界遺産登録などにより富士山観光による利用者が増えたことにより目標値を達成できた。	富士山の世界遺産登録やスバルラインマイカー規制の延長(31日 53日)により、富士山観光による利用者が増えた結果、予定より多くの駐車台数を確保することができた。
収支状況	設備管理や当社グループのスケールメリットを生かし徹底的なコスト管理を行った結果、経費を圧縮することが出来た。	設備管理や当社グループのスケールメリットを生かし徹底的なコスト管理を行った結果、経費を圧縮することが出来た。
利用者満足度	アンケート回答者の9割以上に十分な満足感を与えることが出来た。	回答者の9割以上に十分な満足感を与えることが出来た。対応可能な要望事項は改善するなど更なる満足度の向上に向け取り組んでほしい。
運営目標の達成状況	平成26年度が指定管理の1年目であるが、当初の駐車台数見込み26,414台を上回る29,922台の駐車があった。なお、駐車台数見込みは、県の予算書で積算した見込みである(駐車料金は県の直接歳入とするため)。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	業務仕様書等に基づき、的確に管理・運営を行っている。特に、富士スバルラインマイカー規制期間中の管理・運営では、連続53日間にわたり、24時間体制で、駐車料金の徴収、交通誘導等の実施を、初年度から円滑に運営した点は評価できる。利用者満足度調査についても、9割以上で十分な満足感があった事は評価できるが、調査の回答者数が少ないことから、今後は、より多くの来訪者に調査の回答をしてもらえるよう工夫し、駐車場の更なる機能向上に繋げることを期待する。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	業務仕様書のほか、自然公園法等の関係法令を遵守しながら、施設の管理・運営を適切に執行していく。利用者満足度調査については、多くの調査回答を得られるよう、観光案内所を訪れる来訪者に対し、積極的にコミュニケーションを図っていく。 また、観光案内パンレットの積極的な配布等により、北麓駐車場を拠点とした周遊観光の情報発信を強化する。	

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在



アウトドアリゾート事業部長	1人
総務部長	1人
観光案内所所長(アウトドアリゾート部長兼務)	0人
臨時職員	2人
合計	4人